

# 日本英語学会第26回大会

日時：2008年11月15日(土)・16日(日)  
場所：筑波大学 (University of Tsukuba)  
(〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1)

(E) Presentation in English

第1日 11月15日(土)  
午前

ワークショップ 9時30分より12時まで

第1室 コーパス解析、作例、実験・調査を組み合わせた実証的言語研究法:  
日英語の清掃動詞構文の分析を通じて (1C棟210講義室)  
責任者・司会者 黒田 航 (NICT けいはんな研究所)  
発表者 大谷直輝 (京都大学大学院/日本学術振興会), 李 在 鎬 (NICT けいはんな研究所), 中本敬子 (文教大学)

スチューデント・ワークショップ 9時30分より12時まで

第2室 動詞の意味と構文の関わり—動詞後続の位置で観察される諸現象を中心に (1C棟310講義室)  
責任者・司会者 北原賢一 (筑波大学大学院)  
発表者 北原賢一 (筑波大学大学院), 小葉哲哉 (筑波大学大学院), 福井龍太 (筑波大学大学院), 藤川勝也 (大阪市立大学大学院)

第3室 ミニマリスト・プログラムにおける移動現象 (1B棟208講義室)  
責任者・司会者 後藤 亘 (東北学院大学大学院)  
発表者 後藤 亘 (東北学院大学大学院), 木村博子 (東北大学大学院), 中村太一 (東北大学大学院)

第4室 Eventivity: その言語学的発展 (lexicon・syntax・semantics) (1B棟308講義室)  
責任者 後藤 さやか (関西学院大学大学院)  
司会者 藤田耕司 (京都大学)  
発表者 新田雅子 (関西学院大学大学院), 後藤 さやか (関西学院大学大学院), 三村仁彦 (関西学院大学大学院), 浅野真也 (関西学院大学大学院)

第5室 英語前置詞の体系化をめざして (共同利用棟A101講義室)  
責任者 森田 省 (茨城県立医療大学非常勤特別職)  
司会者 和田四郎 (神戸市外国語大学)  
発表者 森田 省 (茨城県立医療大学非常勤特別職), 原田真行 (神戸市外国語大学大学院), 楊徳民(E) (神戸市外国語大学大学院)

第6室 円滑なコミュニケーションのあり方—日英韓ディスコース対照研究— (共同利用棟A201講義室)  
責任者 工藤貴恵 (日本女子大学大学院)  
司会者 藤井洋子 (日本女子大学)  
発表者 新下彩子 (日本女子大学大学院), 工藤貴恵 (日本女子大学大学院), 川副理美 (日本女子大学大学院), 温井恭子 (日本女子大学大学院)

受付 正午より (1C棟2階フロア)

総会 12時50分より13時35分まで (1H棟201講義室)  
◇開会の辞 会長 原口庄輔 (明海大学)  
◇開催校代表挨拶 筑波大学副学長 工藤典雄  
◇委員会・事務局報告 委員長 田端敏幸 (千葉大学)  
大会運営委員会報告 委員長 今西典子 (東京大学)  
編集委員会報告 事務局長 田中智之 (名古屋大学)  
事務局報告 会長 原口庄輔 (明海大学)  
◇感謝状贈呈

午後

研究発表 13時45分より16時55分まで

第一室 (1H棟101講義室)  
司会 谷口一美 (大阪教育大学) 「異常受身の語用論的認可条件」  
大澤 舞 (筑波大学大学院) 「中間構文の「総括性」再考」  
今野弘章 (高崎健康福祉大学)  
司会 滝沢直宏 (名古屋大学) 「vice versaのコード化された意味とは何か？」  
黒川尚彦 (大阪大学大学院) 「依存構造に現れる不変化詞asideの構文的意味について」  
大谷直輝 (筑波大学大学院) 「日本人学習者の英語関係節習得：後置修飾の処理に必要な方策の解明とその教授法」  
堀江 薫 (東北大学) [招聘]・森本 智 (東北大学大学院)

第二室 (1H棟201講義室)  
司会 星 浩司 (慶應義塾大学) 「英語における場所句倒置構文の統語構造」  
鞆江 静 (東洋大学) 「Presentational There and Locative Inversion Constructions as Remnant Movement to the Left Periphery」  
三村敬之 (東北大学大学院)  
司会 内堀朝子 (日本大学) 「場所句倒置構文とPreposing around Be: TのEPPを満たすTopical XP」  
三上 傑 (筑波大学大学院) 「話題化と場所句倒置のSplit素性分析」  
谷川晋一 (筑波大学大学院) 「There受動文と非対格There受動文について」  
西原俊明 (長崎大学) (1C棟210講義室)

第三室 (1C棟210講義室)  
司会 石川一久 (愛知学院大学) 「中英語後期における形容詞の語尾 -e の機能について」  
藤原保明 (筑波大学) 「近代英語期におけるbe about toの発達と文法化—OEDの引用文をコーパスとして—」  
渡辺拓人 (大阪大学大学院)  
司会 小野尚之 (東北大学) 「stepとpassの経路表現」  
出水孝典 (神戸学院大学) 「英語の複合動詞の種類とその屈折特性について」  
長野明子 (筑波大学) 「主題関係に基づく結果構文の分析」  
藤本滋之 (西南学院大学) (共同利用棟A101講義室)

第四室 (共同利用棟A101講義室)  
司会 長谷川宏 (専修大学) 「Split Lexical Insertion Hypothesis: A Case Study of Secondary Predicates」  
石川弓子 (大阪大学大学院) 「ZERO-that補文とthat補文による意味の相違—願望動詞wishとhopeに焦点をあてて」  
土屋知洋 (関西学院大学大学院)  
司会 岡崎正男 (茨城大学) 「Phoneme and Mora Awareness by Japanese Five-Year-Old Children」  
坂本洋子 (獨協大学) 「Exceptions or a Category: A Numerical Investigation of Classhood in English」  
三間英樹 (神戸市外国語大学)  
山田英二 (福岡大学) 「レキシコンにおける範疇選択と副次強勢配置について」

会員懇親会 17時40分より19時40分まで  
第一エリア食堂 会費：4,000円 (学生3,000円)

交通：●つくばエクスプレス(TX)：秋葉原から終点「つくば」駅まで約50分。「つくば」駅から「筑波大学循環」または「筑波大学中央行き」のバスに乗り換えて、「第一エリア前」または「大学公園」まで約10分。●JR常磐線：土浦駅、荒川沖駅、または、ひたち野うしく駅のいずれかで下車し、「筑波大学中央行き」または「つくばセンター」行きのバスに乗り換える。「つくばセンター」行きの場合は、終点のつくばセンターで「筑波大学循環」または「筑波大学中央行き」のバスに乗り換え。●高速バス：東京駅八重洲南口高速バスターミナル発の「つくばセンター行き」または「筑波大学行き」に乗り換える。「つくばセンター行き」の場合は、終点のつくばセンターで「筑波大学中央行き」または「筑波大学中央行き」のバスに乗り換え。●航空機利用：成田空港、羽田空港から電車を利用する以外に、「つくばセンター」までの直通高速バスがあります。つくばセンターで「筑波大学循環」または「筑波大学中央行き」のバスに乗り換え。  
なお、つくばセンターからタクシーを利用した場合、第一エリア(中央図書館前)まで、約5分約1200円に到着します。  
電車やバスの運行状況、時刻表については、筑波大学ホームページの「交通・キャンパスマップ」内の情報をご参照ください。

参加費：2,000円(会員、非会員とも)ただし、公開シンポジウム(シンポジウムA室)のみの入場は無料。  
○大会期間中(15日・16日)は車でのご来場はできません。  
○キャンパス(校舎内および通路)は禁煙です。  
○学内食堂が以下の通りご利用になれます。 11月15日(土) 第二エリア食堂および第三エリア食堂 11月16日(日) 第一エリア食堂  
○書籍展示・販売会場：1B棟1階、2階、3階フロア

第2日 11月16日(日)  
午前

受付 8時50分より (1C棟2階フロア)

研究発表 9時20分より12時30分まで (1H棟101講義室)

第五室 (1H棟101講義室)  
司会 井上逸兵衛 (慶應義塾大学) 「発話理由条件文：聞き手志向性から見た日英比較」  
志澤 剛 (筑波大学大学院) 「新聞報道における英語と日本語のテキスト構造の比較」  
多々良直弘 (桜美林大学)  
司会 武田修一 (静岡国立大学) 「発話様態動詞の語彙的特性とthat節の振る舞い」  
小葉哲哉 (筑波大学大学院) 「Epistemic Modality and Present Perfect」  
蒲地賢一郎 (鹿児島大学) 「if節に見られるepistemic will」  
柏野健次 (大阪樟蔭女子大学) [招聘] (1H棟201講義室)

第六室 (1H棟201講義室)  
司会 奥 聡 (北海道大学) 「Anaphora Interpretation in Comparatives」  
秋山正宏 (愛媛大学) 「Two Types of Dative Subject Constructions in Japanese and MULTIPLE AGREE」  
今西祐介 (大阪大学大学院)

第七室 (1C棟210講義室)  
司会 加賀信広 (筑波大学) 「フェイズ理論における外置構文の派生について」  
田中公介 (九州大学大学院) 「Derivational Syntax and the Adjunct Condition」  
水口 学 (獨協大学) 「The EPP, Feature Inheritance, and Anti-Agreement」  
三好暢博 (旭川医科大学)

第七室 (1C棟210講義室)  
司会 村尾治彦 (熊本県立大学) 「Way構文の派生と拡張」  
阿部明子 (津田塾大学大学院) 「前置詞句主語と指示性」  
岩崎宏之 (筑波大学大学院)  
司会 嶋田裕司 (群馬県立女子大学) 「否定辞繰り上げ現象に関する認知言語学的考察」  
森 貞 (福井工業高等専門学校) 「「に」との比較におけるtoの文法化—前置詞から不定詞のマーカ—」  
井上朋子 (常葉学園大学) 「存在の「無」と強意語について：“dead”を中心に」 (共同利用棟A101講義室)

第八室 (共同利用棟A101講義室)  
司会 藤井友比呂 (大東文化大学) 「制限関係節としての決定詞付き自由関係節」  
中村太一 (東北大学大学院) 「疑問代名詞・関係代名詞whoの格変化への最適性理論的アプローチ」  
竹腰 敦 (金城大学)

第九室 (共同利用棟A101講義室)  
司会 木口寛久 (宮城学院女子大学) 「Two Types of Coordinate Structures」  
北田伸一 (東北大学大学院) 「Indirect Quantification」  
田中拓郎 (日本大学/University of Connecticut大学院) 「非能格自動詞の他動詞用法について」 (1H棟101講義室)

第十室 (1H棟101講義室)  
司会 田中英理 (愛媛大学)

午後

シンポジウム 13時45分より16時30分まで

A室 CALLによる英語音声学習への試み—デザイン・理論・実践を通して— (公開) (1H棟101講義室)  
司会 立石浩一 (神戸女学院大学) 「英語音声学習環境をデザインする」  
講師 山田玲子 (ATR/神戸大学) 「ATR CALLを利用した母音・流音の知覚訓練の結果と意義」  
講師 立石浩一 (神戸女学院大学) 「外国語音声リズムの聞き取りと学習」  
講師 田嶋圭一 (法政大学) 「英語発音訓練ソフトの開発・研究・実践」  
講師 伊庭 緑 (甲南大学)

B室 レキシコンの構造化をめぐる：意味場的視点から (1H棟201講義室)  
司会 米山三三 (成蹊大学) 「反義性再考：語の対立と概念的対立」  
講師 松本 曜 (神戸大学) 「動詞の意味はどのように文法に反映されるか？構文分析と語彙テンプレート分析を巡って」  
講師 岩田彩志 (大阪市立大学) 「反語彙主義による動詞統語論」  
講師 松本マサミ (大阪教育大学) 「移動と状態変化」 (1C棟210講義室)

C室 談話と統語のインターフェイス (1C棟210講義室)  
司会 遠藤喜雄 (神戸外語大学) 「統語構造地図作成プロジェクトにおける談話情報」  
講師 遠藤喜雄 (神戸外語大学) 「CP構造からみた主語と一致現象」  
講師 長谷川信子 (神戸外語大学) 「日本語の談話と統語のインターフェイス」  
講師 野田尚史 (大阪府立大学)

D室 英語構文研究：言語理論とコーパス (1C棟310講義室)  
司会 深谷輝彦 (相山女学院大学) 「補部をとる副詞について：周辺部の分析に役立つ大規模コーパス」  
講師 大室剛志 (名古屋大学) 「動詞の語彙特性を探る：コーパスデータの量的分析より」  
講師 都築雅子 (中京大学) 「カテゴリー形成、パターン認識と構文」  
講師 大名 一 (名古屋大学) 「構文研究と統計」  
講師 後藤一章 (大阪大学)

E室 アジアの英語受容—現状と展望 (共同利用棟A101講義室)  
司会 奥聡一郎 (関東学院大学) 「日本における英語受容」  
講師 平賀優子 (慶應義塾大学) 「韓国における英語受容」  
講師 吉川 寛 (中京大学) 「シンガポール・フィリピンにおける英語受容」  
講師 河原俊昭 (京都光華女子大学) 「日本人と英語」  
講師 斎藤兆史 (東京大学)

F室 機能範疇の創発—通言語的視点から (共同利用棟A201講義室)  
司会 大沢ふよう (法政大学) 「英語史における機能範疇の創発—言語における個体発生と系統発生」  
講師 大沢ふよう (法政大学) 「機能範疇パラメータ化再考」  
講師 酒井 弘 (広島大学) 「ドイツ語における機能範疇について」  
講師 保坂靖人 (首都大学東京) 「機能範疇はなぜ創発したか」  
講師 保坂道雄 (日本大学)

司会 保坂道雄 (日本大学)